

Tachikoku Times

No.0012 4月号

東京都立立川国際中等教育学校
http://www.tachikawachute-e.metro.tokyo.jp

Friday April 19, 2019

新年度の挨拶



校長 幸田諭昭

いよいよ5月1日より令和元年です。平成の30年間はグローバル化が大きく進展した時代でした。インバウンドについては、平成元年の約230万人から昨年は3,000万人を超えました。まさに、平成の時代、グローバル化が進み、社会が大きく変化してきています。教育目標「国際社会で貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する」の実現を目指し、教職員一同、取り組んで参りますので、今年度もよろしくお祈りします。

4月6日(土)、桜が咲き誇る中、12期生入学式が行われました。立国の入学式は保護者・教職員と2・3年生全員で新入生を迎えます。吹奏楽部の軽やかな演奏で入場した後、新入生全160名の呼名と学校長の入学許可で、立国生へ。新入生代表の「誓いの言葉」では、「世界で活躍するリーダーになりたい」「コミュニケーション力をつけたい」「部活動で頑張りたい」など、フレッシュな抱負を語ってくれました。**頑張れ、新入生!**



3月16日(土)、第6回卒業式が挙行されました。卒業証書授与では厳かな中にも温もりのある雰囲気の中、一人ひとりに校長から卒業証書が授与されました。校長式辞では、卒業生に「知識と教養」「凡事徹底」「初心と感謝」という3つのメッセージが贈られました。

卒業生代表の答辞は、6年間の年間の様々な思い出や周囲の方々への感謝気持ちに溢れ、感動的な内容でした。

本校の6年間で培った仲間との絆は、間違いなく一生の財産になります。**活躍を心より祈っています!**

米国エンパワーメントプログラム

3月24日(日)から31日(日)まで、3・4年生の希望者が、クレアモント大学院大学で、経営学の父として有名なピーター・ドラッカーのマネジメントを学び、



うやったら、自分が身近な課題を効果的に解決できるか考えました。このプログラムでは、学んだことを実際に行動に移すことが重要だと言われています。生徒達は、数日で驚くような成長を遂げ、国際社会のリーダーへの第一歩を踏み出しました。

2019年度大学合格速報

東大2名 京大1名 大阪大1名
東北大2名 北海道大1名 名古屋大1名
一橋大2名 東工大1名
等国公立大49名
早稲田大46名 慶應大8名 上智大16名

卒業生142名のうち、42名が現役で国立大学に合格しました。近年、難化の激しい私大入試についても既卒生含み、**早慶上理 72名⇒88名、G-MARCH 117名⇒174名**等、合格者数を伸ばし、たくさんの花を咲かせました。